



2019年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年2月8日

上場会社名 エムティジェネックス株式会社
 コード番号 9820 URL <http://www.mt-genex.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 均
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 長野 幸司
 四半期報告書提出予定日 2019年2月8日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-5405-4011

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	1,700	1.4	195	0.7	205	0.2	139	0.1
2018年3月期第3四半期	1,677	7.6	197	32.6	205	31.5	139	29.6

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 138百万円 (1.1%) 2018年3月期第3四半期 140百万円 (29.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	129.50	
2018年3月期第3四半期	129.58	

2017年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。これに伴い1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算出しております

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第3四半期	3,128	2,743	87.7	2,547.92
2018年3月期	3,339	2,654	79.5	2,464.75

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 2,743百万円 2018年3月期 2,654百万円

2017年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。これに伴い1株当たり純資産は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		0.00		40.00	40.00
2019年3月期		0.00			
2019年3月期(予想)				40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,350	5.1	265	4.9	280	5.8	190	8.6	176.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - 以外の会計方針の変更 : 無
 - 会計上の見積りの変更 : 無
 - 修正再表示 : 無

2017年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	1,079,600 株	2018年3月期	1,079,600 株
期末自己株式数	2019年3月期3Q	2,891 株	2018年3月期	2,536 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	1,076,898 株	2018年3月期3Q	1,077,187 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景に堅調に推移致しましたが、米中貿易摩擦などに起因する海外経済の下振れリスクや相次ぐ自然災害の影響、消費税率引き上げを控えた消費動向など、景気の先行きに関して不透明な状況が続いております。

オフィスマーケットにつきましては、企業の拡張需要が依然堅調であり、空室率は低水準を維持する一方、2020年にかけて大規模オフィスビルの大量供給が予定されていることから、今後需給関係の変化に留意する必要があります。建設業界におきましては、建設技能労働者不足による労務費上昇や資材費上昇による収益率の低下が懸念される事業環境が続いております。

このような状況下、当社グループは引き続き中長期的な視点に立ち、事業規模の拡大、新規顧客獲得のための営業強化ならびにM&Aの案件調査に注力してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高1,700,043千円（前年同期比22,945千円増）、営業利益195,835千円（同1,358千円減）、経常利益205,217千円（同512千円減）、親会社株主に帰属する四半期純利益139,459千円（同117千円減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

	当第3四半期連結累計期間		前第3四半期連結累計期間		増減	
	売上高 (千円)	営業利益 (千円)	売上高 (千円)	営業利益 (千円)	売上高 (千円)	営業利益 (千円)
リニューアル	412,809	32,448	525,597	57,618	△112,787	△25,170
駐車場	900,266	122,034	768,415	94,548	+131,850	+27,486
住宅・ビル管理	343,080	16,832	339,707	20,598	+3,373	△3,765
保険代理	43,886	24,520	43,376	24,429	+509	+91
合計	1,700,043	195,835	1,677,097	197,194	+22,945	△1,358

①リニューアル

サイン工事等が縮小した結果、前年同期に対し減収減益となりました。

②駐車場

前年度下半期にオープンいたしました駐車場5ヶ所の収益が寄与し、前年同期に対し増収増益となりました。

③住宅・ビル管理

トイレトーパー等の衛生消耗品の販路が拡大した結果、前年同期に対し増収となりましたが、管理費が増加したため減益となりました。

④保険代理

火災保険、地震保険、工事保険のいずれも順調に推移した結果、前年同期に対し増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ210,533千円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金が91,855千円減少、完成工事未収入金が98,869千円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ299,214千円減少いたしました。主な要因は、保険代理業務等における預り金が230,339千円減少、工事未払金が67,631千円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ88,681千円増加いたしました。これは主に剰余金の配当43,082千円、親会社株主に帰属する四半期純利益139,459千円を計上したことによるものであります。

以上の結果、総資産は3,128,697千円、負債合計は385,324千円、純資産合計は2,743,373千円、自己資本比率は87.7%、1株当たり純資産額は2,547円92銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、前回予想（2018年11月9日発表の「2019年3月期第2四半期決算短信」に記載）から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,080,196	988,340
受取手形及び売掛金	52,195	48,431
完成工事未収入金	124,845	25,975
貯蔵品	2,089	541
未成工事支出金	—	151
関係会社短期貸付金	1,850,000	1,850,000
その他	66,875	69,829
流動資産合計	3,176,201	2,983,270
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,434	16,434
減価償却累計額	△8,711	△9,710
建物及び構築物 (純額)	7,722	6,723
機械装置及び運搬具	1,257	1,257
減価償却累計額	△1,257	△1,257
機械装置及び運搬具 (純額)	0	0
土地	22,048	22,048
その他	51,871	53,581
減価償却累計額	△35,266	△41,457
その他 (純額)	16,605	12,124
有形固定資産合計	46,376	40,896
無形固定資産		
その他	5,642	4,522
無形固定資産合計	5,642	4,522
投資その他の資産		
投資有価証券	8,572	7,804
敷金及び保証金	58,493	58,573
繰延税金資産	40,721	30,408
その他	13,951	3,223
貸倒引当金	△10,728	—
投資その他の資産合計	111,010	100,008
固定資産合計	163,029	145,427
資産合計	3,339,230	3,128,697

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	59,471	62,530
工事未払金	88,054	20,423
未払法人税等	44,713	19,903
前受金	49,697	61,445
預り金	284,300	53,960
賞与引当金	13,583	6,844
資産除去債務	13,375	13,375
その他	28,553	34,436
流動負債合計	581,749	272,920
固定負債		
長期預り敷金	82,084	87,863
退職給付に係る負債	20,705	24,540
固定負債合計	102,789	112,403
負債合計	684,539	385,324
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,072,060	1,072,060
利益剰余金	1,583,749	1,680,125
自己株式	△3,641	△10,803
株主資本合計	2,652,167	2,741,382
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,524	1,991
その他の包括利益累計額合計	2,524	1,991
純資産合計	2,654,691	2,743,373
負債純資産合計	3,339,230	3,128,697

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
売上高	1,677,097	1,700,043
売上原価	1,232,942	1,250,615
売上総利益	444,154	449,427
販売費及び一般管理費	246,960	253,591
営業利益	197,194	195,835
営業外収益		
受取利息	8,150	7,433
受取配当金	187	201
雑収入	197	1,747
営業外収益合計	8,535	9,381
経常利益	205,729	205,217
税金等調整前四半期純利益	205,729	205,217
法人税、住民税及び事業税	58,678	55,209
法人税等調整額	7,474	10,548
法人税等合計	66,153	65,758
四半期純利益	139,576	139,459
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	139,576	139,459

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	139,576	139,459
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	827	△533
その他の包括利益合計	827	△533
四半期包括利益	140,404	138,925
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	140,404	138,925
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。